

ダイナミックな活動で

ゲームランドに挑戦!

札幌市立創成小学校 齊藤隆浩

最近の子どもたちの自宅での遊びを調べてみると、室内でテレビを見たり、TVゲームに興じたりと、既製のおもちゃ等での遊びがほとんどで、自分でものをつくり、つくったもので遊んだりという経験があまりありません。

そこで、身近材を豊富に使ってのゲームランドづくりの活動を子どもたちに提案します。

準備①

- 豊富な身近材がダイナミックな活動を生み出すので、可能な限りたくさん集めます。

準備②

- 校外学習で、遊園地や動物園に出かける経験を持たせるとよいでしょう。それが活動の起爆剤となります。

準備③

- 子どもの思いが実現できるような広い空間を用意します。どんどん発想が広がっていきます。

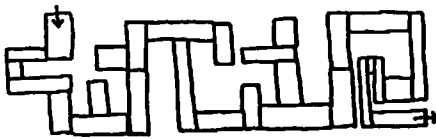
準備④

- 子どもの製作意欲が満足するくらいの十分な時間を保障します。図工との「合科」も考えてみましょう。

<製作例>

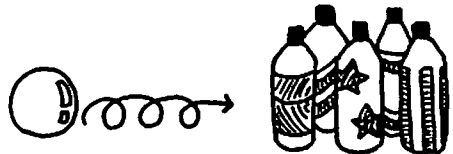
○長迷路

沢山の段ボールを床いっぱい広げて、迷路をつくります。



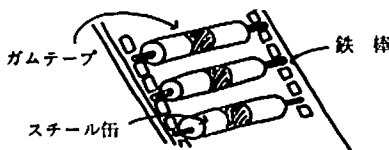
○ペットボトルボーリング

ペットボトルに装飾を施し、ボーリングのピンとします。



○空き缶滑り台

スチール缶に鉄の棒を通し、それを沢山つなげて、滑り台にします。



○パックキャタピラ

牛乳パックを10個ずつつなげ、それを五角形に組んでキャタピラにします。

